



平成29年11月1日

個の育ちと、集団の育ち

社会福祉法人藤花学園 北野保育園

園長 田中 裕

ある保育園の5歳児クラスのエピソードです。

ひとりの男の子が配膳当番でおやつを配っていました。この子は日頃から注意が散漫で落ち着かないところがあり、うっかり同じグループの女の子に配り忘れたようです。そして、配り忘れたという意識がないためか、男の子は自分のおやつを食べてしまいました。件の女の子は何も言わず、表情を硬くしています。そして、最後には泣き出してしまい、ようやく先生も気がついて男の子に「同じグループの〇〇ちゃんにおやつを配ってないよ」。すると男の子はおやつを口にほおばったまま「ごめんね」と軽く言っただけ。先生は「そんな言い方じゃあ謝ってないのと一緒にだよ。（他の先生に）いつもあの調子で全然直らないのよ」

さて、ここで大人が配慮すべきは男の子の行動と謝り方だけでしょうか。もちろん注意散漫で落ち着かない男の子の行動は個別での援助が必要です。いっぽうでおやつを配られなかった女の子には単純に「おやつ配られなくて悲しかったよね、泣かなくていいよ」でしょうか。2歳児ならともかく5歳児の子ならなぜ「私のおやつがない」と言えなかったのでしょうか。また、女の子の近くにいた他の子たちは、なぜ何も言わなかったのでしょうか。落ち着かない子がトラブルの原因だったとしても、周りの子どもたちが声を出して状況を他者に伝えられず（あるいは気づかず）他人事になっているとしたら、それは子ども集団の育ちができていないことになります。

こういう状況は当園にも見られることがあります。保育園で「ひとりとみんな」が輝くためには個の育ちも集団の育ちもはぐくむのが私たちの役割と考え、保育を掘り下げねばと思います。

### —11月の行事予定—

|          |                                   |
|----------|-----------------------------------|
| 11月1日(水) | 誕生会                               |
| 2日(木)    | 避難訓練                              |
| 8日(水)    | にんじん掘り 4～5歳児                      |
| 9日(木)    | 親子遠足 3歳児                          |
| 10日(金)   | 体育指導 3～5歳児                        |
| 11日(土)   | 布団乾燥                              |
| 15日(水)   | 歯科検診<br>身体測定 5歳児                  |
| 16日(木)   | 身体測定 4歳児                          |
| 17日(金)   | 体育指導 3～5歳児<br>全園児健診 本園            |
| 20日(月)   | 身体測定 分園1・2歳児<br>3歳児               |
| 21日(火)   | 0歳児健診<br>全園児健診 分園<br>身体測定 本園1・2歳児 |
| 22日(水)   | 高齢者施設訪問 5歳児<br>(マイライフ、徳丸ふれあい館)    |
| 24日(金)   | 体育指導 3～5歳児                        |
| 29日(水)   | おみせやさんごっこ                         |

※22日に予定していました歯科検診が15日(水)に変更となりました。22日(水)は高齢者施設訪問に行きます。

